

平成30年9月7日
四国地方整備局

いぶり

平成30年北海道胆振東部地震への 四国地方整備局の対応について ～北海道被災地へ災害対策用機械を派遣～

四国地方整備局は、平成30年北海道胆振東部地震による被災地支援のため、職員3名と遠隔操縦バックホウ1台、オペレーター等を派遣します。

【TEC-FORCE 隊員：出発式】

1. 日 時：9月7日（金）15時
2. 場 所：高松サンポート合同庁舎 北館 13階 災害対策室
3. 活動目的：遠隔操縦バックホウによる被災地支援

※なお、災害対策車両は、本日18時に四国技術事務所（高松市牟礼町牟礼1545）を出発する予定です。車両の撮影等を希望される方は、下記問い合わせ先にご連絡の上、事務所までお越し下さい。

本施策は、四国圏広域地方計画「NO.1 南海トラフ地震を初めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

《問い合わせ先》

【TEC-FORCE隊員出発式に関すること】

四国地方整備局 企画部 企画課長 おおにし 大西 りょうへい 良平
課長補佐 にしお 西尾 ゆうじ 裕二

TEL：087-811-8488（災害対策本部直通）

【災害対策車両の出発に関すること】

四国地方整備局 四国技術事務所 副所長 もとぎ 元木 しんじ 真二

TEL：087-845-3135（代表）（内線204）

バックホウについて

別紙

機械概要

遠隔操縦可能なバックホウ

使用目的

2次災害の恐れのある災害箇所
(土砂崩れ、岩盤崩落)での復旧
作業



バックホウ
(遠隔操縦式)

バックホウ自体を遠隔操縦可能にしたタイプ

■通常のバックホウと同じく、搭乗しての操縦も可能

■バケット容量:①山積み0.45m³ ① ②

②山積み1.00m³

■遠隔操作可能距離は150m以上

四技 四技

■②はブロック毎に分割可能で、災害現場への空輸が可能